

ジョブサポーターからの一言

第21話

「志望動機の書き方」



志望動機がわからない。といった相談がよくあります。

そこで、次の3つのことをやってみましょう！

1. この会社のどういう所に興味をもったのか考えてみる。

どんなことでも結構です。面接時に言う言わないに関わらず、自分が感じたことを率直に洗い出してみましょう。箇条書きで良いので書き出してみましょう。大それたことを考える必要はありません（条件面も含む）。その中でも求人票の少ない情報からでも感じ取ろうとして見るのが重要です。わからない言葉があればまずは調べてみましょう。

2. その会社もしくはその職種で求める人物を考えてみる。

「この会社（職種）はきっとこんな人を採用したいのではないか」と想像してみましょう。これも大それたことではなくて良いので、とにかく書き出してみましょう。

HP等書いてある場合もありますが、そうではなく自分で考えてみるのが大切です。またその理由も考えてみましょう。

続きは次のページへ

3. 自分の強みを考えてみる。

2で考えた人物は自分の強みと一致している部分があるか考えてみましょう。

以上1～3の情報があれば志望動機は作りやすくなります。実際に経験したことがないことはあくまでも想像しかないですね。まずは感じたことを素直に書き出してみましょう。

とはいってもなかなか一人では考えられないことも多いと思います。そんな時にいつでも私たちジョブサポーターがお手伝いします。ぜひご来所くださいね。

学卒ジョブサポーターは、県内15か所の全てのハローワークに配置されております。

今回はハローワーク大宮 学卒ジョブサポーターからの「一言」です